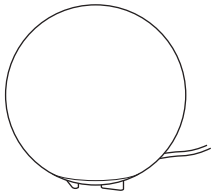
Panasonic®

# 取扱説明書

保管用

保証書別添付

住宅用照明器具(スタンド)



**品番** **SF251BZ**（電源コード ブラック） **SF251WZ**（電源コード ホワイト）
**SF291BF**（電源コード ブラック） **SF291WF**（電源コード ホワイト）

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1〜2ページ）を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

## 安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ **警告** | 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 |
| ⚠ **注意** | 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。 |

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

| | |
|---|---|
| 禁止 | してはいけない内容です。 |
| 必ず守る | 実行しなければならない内容です。 |

## ⚠ 警告

### ■電源コード・プラグ

禁止

**●電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない**
**（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、束ねたり、ステープルなどで固定したりしない）**
傷んだまま使用すると、感電、ショート、火災のおそれがあります。
◎電源コードや電源プラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

**●コンセントの定格を超える使いかたをしない**
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災のおそれがあります。

必ず守る

**●電源プラグのほこり等は定期的にとる**
プラグにほこり等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災のおそれがあります。
◎電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

**●電源プラグは根元まで確実に差し込む**
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災のおそれがあります。
◎傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

**●電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜く**
電源コードを引っ張るとコードが破損し、火災、感電のおそれがあります。

ぬれ手禁止

**●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない**
感電のおそれがあります。

### ■その他

禁止

**●不安定な場所や、燃えやすいものの近くで使用しない**
倒れたり落ちたりして、火災、落下によるけがのおそれがあります。

**●調光器と組み合わせて使用しない**
調光機能付きスイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。

**●アルカリ系洗剤は使用しない**
強度低下により破損し、感電するおそれがあります。

必ず守る

**●交流100ボルトで使用する**
過電圧を加えると、火災・感電のおそれがあります。

**●ランプは器具表示のものを使用する**
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

分解禁止

**●器具を改造したり、部品交換をしない**
火災、感電によるけがのおそれがあります。

電源プラグを抜く

**●異常を感じた場合は、速やかに電源プラグを抜く**
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。

# ⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には耐用年限があります。
設置して10年経つと、外観に異常が
なくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、
感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」(保証書内在中)
に基づき自主点検してください。
点検を行っていても、耐用の限度を超えて使用す
ると、火災、感電、落下などに至る場合があります。

●ランプ交換、お手入れの際は、電源プラグを抜く
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿・防雨型ではありません。

接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺に
さわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプや
その周辺が冷めてから行ってください。

禁止

●温度の高くなるものを器具の近くに置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真横にストーブなどを置かないでください。

●器具を倒した状態で使用しない
故障の原因となることがあります。

●器具に乗ったり蹴ったりしない
器具破損の原因となります。

●器具を直射日光にあてない
器具の変色、変質の原因となります。

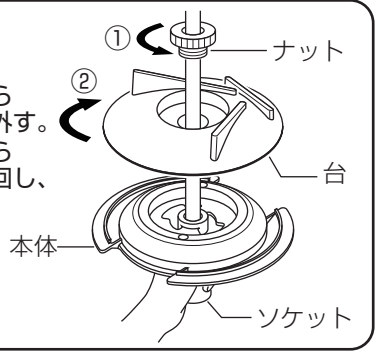
●可動範囲を超えて電源プラグを無理に
回転させない
故障の原因となることがあります。

●抜け止めコンセント及び抜け止め
テーブルタップなどには差し込まない
取り外せなくなる場合があります。

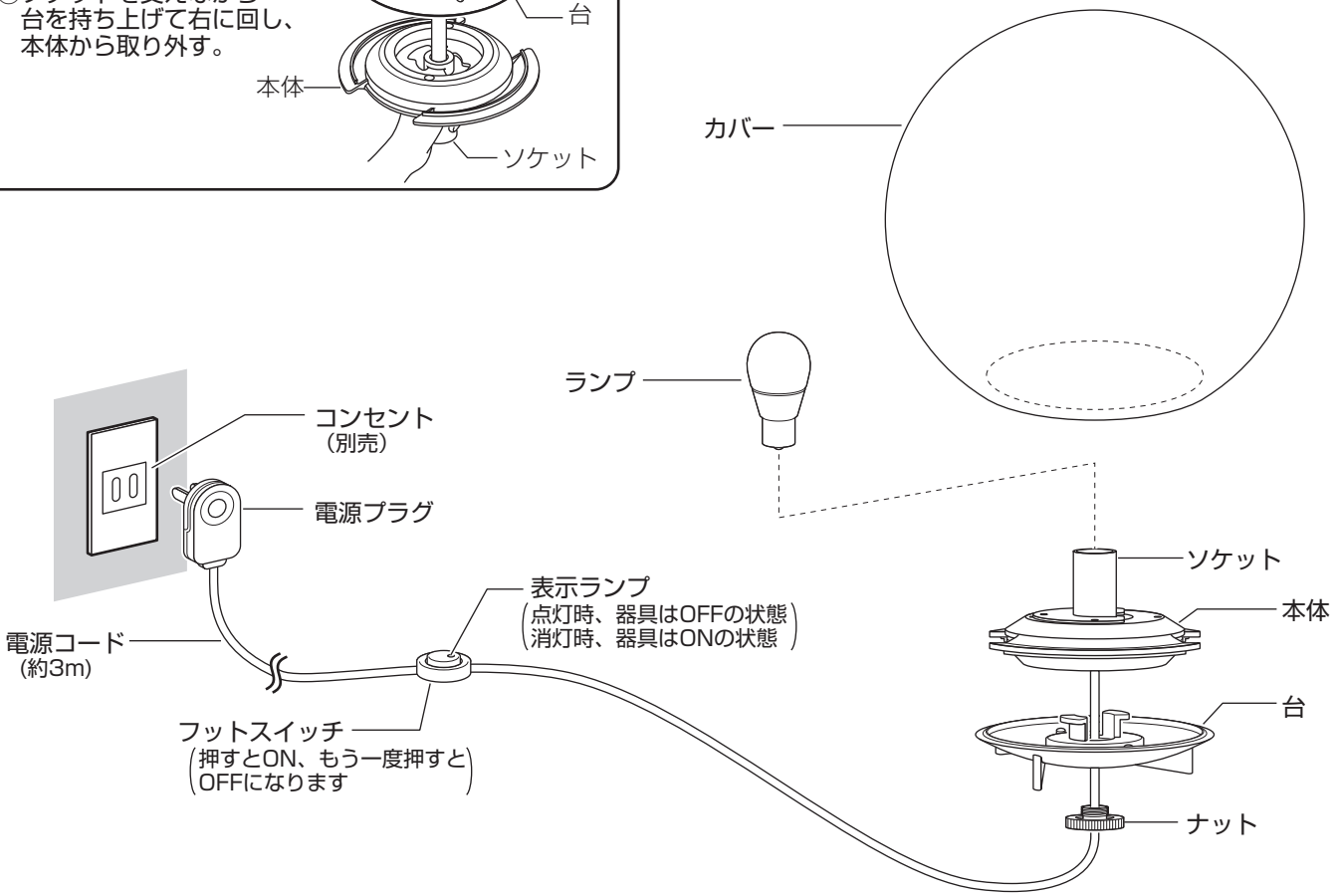
## 各部のなまえと使いかた

**組み立て前のご準備**

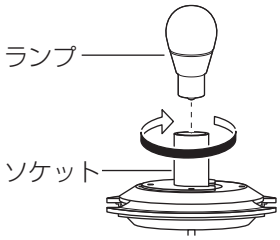
①器具を裏返し、
ソケットを支えながら
ナットを左に回して外す。
②ソケットを支えながら
台を持ち上げて右に回し、
本体から取り外す。




・器具の形状は品番により異なります。
・器具の点灯/消灯はフットスイッチで行ってください。
・長時間使用しない場合は、安全、節電のため
電源プラグをコンセントから抜いてください。

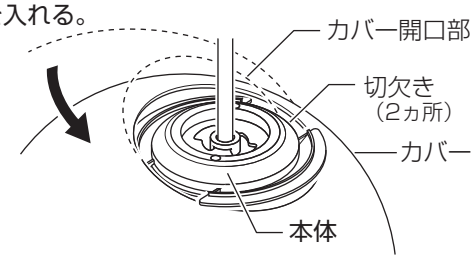


## 1 ソケットにランプを取り付ける



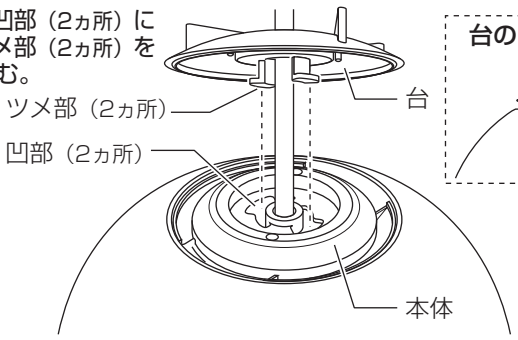

## 2 本体をカバーの中に入れる

本体を裏返し、本体の切欠き（2ヵ所）に
カバー開口部を沿わせながら、
カバーの中に本体を入れる。

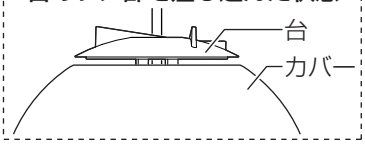



## 3 本体に台を取り付ける

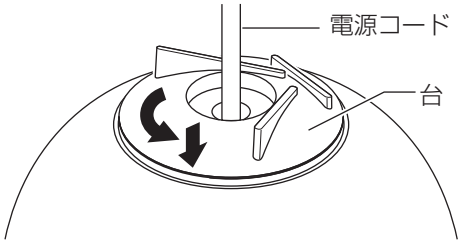
①本体の凹部（2ヵ所）に
台のツメ部（2ヵ所）を
差し込む。



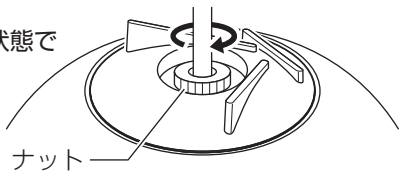

台のツメ部を差し込んだ状態




②電源コードを持ち本体を持ち上げた状態で
台を少し左に回して下におろし、
本体にはめ込む。

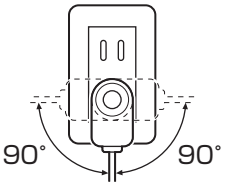



③電源コードを持ち本体を持ち上げた状態で
ナットを右に回して締め付ける。




## 4 コンセントに電源プラグを差し込む

・電源プラグは左右90度回転します。




## ランプを交換する

電源プラグを抜いて、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。
ランプを交換してください。

●パナソニック製ランプをお求めください。
種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。

●ランプの種類は器具に表示しています。
**白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。**

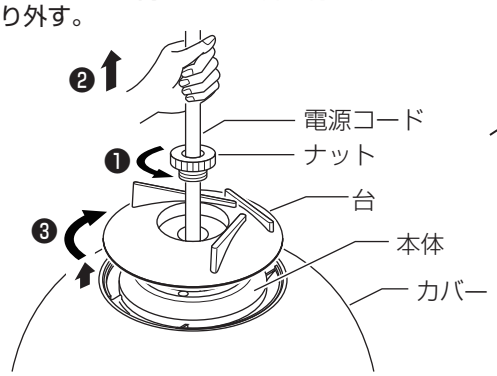
### ランプの交換方法

#### 1 カバーを取り外す

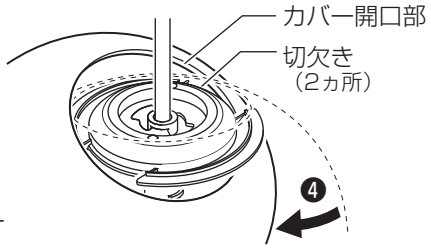
❶器具を裏返し、ナットを左に回して外す。

❷～❹ の作業中は、電源コードをしっかり持ち、本体を確実に持ち上げておいてください。

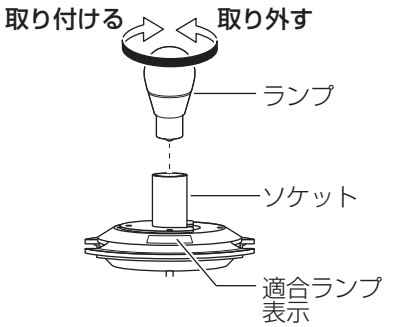
❷電源コードを持ち、カバーごと本体を持ち上げる。
❸台を5mmほど持ち上げ、右に約50度回して
取り外す。




❹カバーを持ち上げ、
本体の切欠き（2ヵ所）に
カバー開口部を沿わせながら
カバーを取り外す。




#### 2 ランプを交換する




#### 3 カバーと台を取り付ける

☞ 上記「各部のなまえと使いかた」
手順 2 3 参照

## お手入れについて　電源プラグを抜いて、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に１回程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認　シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

## ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【 器具自体の留意点 】
●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が
照明器具から発生することがあります。
●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも
商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

【 周 囲 の 影 響 】
●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの
音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）の
リモコンが動作しにくくなることがあります。

## 仕様　付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

| 品番 | 使用電圧 | 周波数 | 消費電力 | 入力電流 | 付属ランプ |
|---|---|---|---|---|---|
| SF251BZ　SF251WZ | AC100V | 50/60Hz 共用 | 8.2W | 0.141A | LDA8L-D-G-E17/S/Z6(E17)（電球色） |
| SF291BF　SF291WF | | | 7.4W | 0.128A | LDA7L-D-G/S/Z6(E26)（電球色） |

●ランプの寿命は、40,000時間です。（照明器具の耐用年限とは異なります。）
ランプの寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間の
いずれか短い時間を推定したものです。

■リサイクル　工具を使用しないで取り外せる部品（カバー、ガラスグローブなど）を分別して各自治体のルールに従って廃棄してください。

# 保証とアフターサービス　よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　）ー
お買い上げ日　年　月　日

●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により
修理させていただきます。
＊修理料金は次の内容で構成されています。

| | |
|---|---|
| 技術料 | 診断・修理・調整・点検などの費用 |
| 部品代 | 部品および補助材料代 |
| 出張料 | 技術者を派遣する費用 |

●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、
お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）に
お問い合わせください。

修理を依頼されるときは…
まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名　住宅用照明器具
●品　　番　☐SF251BZ　☐SF291BF
☐SF251WZ　☐SF291WF
☑ 保証書または器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。
●故障の状況　できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の
場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間　6年
＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）
を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック エレクトリックワークス株式会社
〒571−8686　大阪府門真市門真1048
© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2021 - 2026
SF291BF-T3A2
N0421-020426